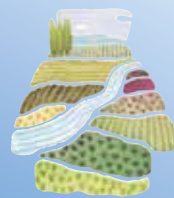


広報



No. **478**

の里 新庄



the most beautiful
villages
in japan



■人口動態■

令和3年11月29日現在
()内は先月比

男		416人(±0)
女		459人(-1)
計		875人(-1)
世帯数	...	388戸(-1)

・令和3年12月20日発行・〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村役場総務企画課 ☎(0867)56-2626 FAX56-2629・富士印刷㈱印行
・新庄村のホームページ <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>

立ち上ろう みんな主役のむらあこし



**新庄村名物
ひめのもちをつくりました!**

Ⅱ主な記事Ⅱ

普陀寺山のヒノキが農林水産大臣賞を受賞.....	2面
新庄村善行表彰授与式.....	3面
りんどう栽培募集中.....	4面
村咲喜会のご紹介.....	5面
新庄村公民館あり方検討委員会開催.....	6面
お知らせ.....	7面
お元気ですか?.....	8面
地域あこし協力隊活動報告.....	9面
一般社団法人むらづくり新庄村.....	10面
社協だより.....	11面
小中学校だより.....	12面

普陀寺山公園植樹祭を行いました!



普陀寺山のヒノキが 農林水産大臣賞を受賞しました

第33回岡山県民有林優良材展示コンクールに新庄村有林のヒノキ材を出品し、農林水産大臣賞を受賞しました。

出品した材は、寺ノ上（普陀寺山公園の上）から伐り出した材で、樹齢90年、長さ4m、径級38〜40cmのもの6本です。

11月9日に、岡山県森林組合連合会津山共販所で開催された記念式典において、表彰状が授与されました。

（総務企画課 池田）



新庄村地方創生 推進委員会開催

11月5日（金）、新庄村役場で新庄村地方創生推進委員会を開催しました。

本委員会は、本村が実施した地方創生に関する事業の実績について、評価やご意見をいただくもので、委員には村内5名の方に加え、中国銀行、山陽新聞、県庁の方に就任していただいております。

協議事項は、昨年度に地方創生推進交付金を活用して実施した古民家宿泊施設運営事業や事業主創出事業

などで、事務局から実績とその効果などについて説明を行い、その後、委員から多くのご意見をいただきました。実績等については、後日、役場のホームページ



に掲載いたします。

頂いたご意見を参考に地方創生事業を進め、新庄村の更なる活性化を目指して取り組んでまいります。

（総務企画課 中山）

「生涯学習推進大会」開催

令和3年度「生涯学習推進大会」として、講演会を11月14日（日）に新庄村ふれあいセンターで開催しました。

奈良県薬師寺で副住職を務めておられます生駒基達氏を講師として、『よろこびと感謝と敬いの心』をテーマにお話していただきました。

まず、「薬師寺はお葬式に関わらない寺」と紹介があり、「苦しみをいかに幸せに生きたかを説かれたのがお釈迦様」と説明。次に、「同じ話や目で見ても、受け止め方は人それぞれ違う」とキンモクセイの香りや手を叩く音などを例にあげながら、「聞く方の受け止め方、心の持ち方で変わってくる」とお

話されました。

また、「節句は、家族の健康や幸せ、子どもの成長を願う節目の行事」と正月行事の大掃除やお節料理を例にあげながら説明され、「身体の健康も大事だが、もっと大事なものは『心の健康』。心の病を治すには物の見方、捉え方が大事。もっと広い心で物事を見たら良い」と助言がありました。

最後には、「時代が変わり、お参りする方法は変わってきたが、先祖様を祭る姿を子どもや孫に伝えてもらいたい。」と、感謝の気持ちの大切さを訴えられました。

当日は、村内外から70名近い多くの方々が参加され、熱心に聞き入っておられました。

（教育委員会 高岡）



新庄村善行表彰授与式

新庄村では、新庄村表彰審議会の答申に基づき議会の合意を得て、11月14日、本町在住の芦川 巖氏に新庄村善行表彰を授与しました。



(総務企画課 辻)

百歳の高齢者に対するお祝い状及び記念品の贈呈

11月19日に、今年度中に百歳を迎えられる方へ、内閣総理大臣からのお祝いと記念品の贈呈

を行いました。合わせて、新庄村と社会福祉協議会からのお祝いの贈呈も行いました。

今年度の対象者は

・高橋君乃さん

(大正10年11月23日生)です。

高橋さんは村長からのお祝いの言葉や、普段の生活の様子などについてしっかりと話をされており、まだまだお元気な様子が伺えました。これからもお元気にお過ごしください。



(住民福祉課 藤井)

黒田眞路さんに岡山県青少年健全育成成功労者表彰

岡山県では、青少年の健全育成に対する県民の理解と関心を深め、積極的に活動を行う機運を高めていくため、11月を「青少年健全育成強調月間」としており、活動に功労のあった個人・団体を表彰しています。

この度、黒田眞路さんが、多年にわたり青少年の健全育成に尽くしている功績が認められ、11月12日に岡山県庁にて伊原木県知事より表彰を受けられました。

これまでの精力的な活動に感



謝しますとともに、今後とも御活躍することをお祈り申し上げます。

(教育委員会 川端)

地区意見交換会を行っています

昨年は、新型コロナウイルス感染症予防の為、意見をとりまとめたいただいて対応しておりましたが、今年は、感染状況が落ち着いていることから、地区意見交換会を行っています。安全対策のため、昨年同様に意見書を提出いただいた地区もあります。

村の活性化に関することや災害対策、農業に関するることなど活発な意見交換が行われています。

未開催地区で意見書の提出または意見交換会の開催希望がありましたらお気軽にお申し出ください。

(総務企画課 辻)

りんどう栽培者募集中

新庄村のりんどう栽培

りんどうは仏花として、お盆や秋のお彼岸に需要が大きい花です。また、アレンジメントの花材としても人気です。新庄村では平成7年から栽培が始まり、平成8年に新庄村花き生産組合が結成されました。現在は4戸の生産者が栽培に取り組んでいます。

仲間の募集

近年、新庄村のりんどう栽培者は減少しています。一方で、今年一戸が新たにりんどうの栽培を開始しました。組合では更なる新規栽培者を募集しています。



りんどうほ場の様子（9月）

栽培に向いているほ場

りんどうは比較的冷涼な土地を好むことから、新庄村は栽培に向いています。排水が良く、強風が当たらないほ場が適します。

栽培の実際

りんどうは宿根草で、春に植えつけ、翌年から収穫します。一度植え付けると約5年収穫できます。7月に収穫する早生品種から10月に収穫する晩生品種があり、品種を組み合わせることで、作業分散や他品目との組み合わせが可能です。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
定植	1年目			ほ場の準備		定植	株養成						
2年目以降収穫期	早生	-	-	★	▼	-	-	■	-	-	-	-	✂
	中生	-	-	★	▼	-	-	-	■	-	-	-	✂
	晩生	-	-	★	▼	-	-	-	-	■	-	-	✂
		★：萌芽 ▼：間引き ■：収穫 ✂：台切り・防寒											

りんどうの主な作型

経営の実際

りんどうは露地で栽培でき、設備投資が少なく、所得率の高い品目です。10a当たりの所得目安は

次のとおりです。粗収入…176万円（32000本×55円）、経営費…104万円、所得…72万円※。（※引用…令和2年度岡山県経営指標）

こんな人におすすめ

①女性の方

りんどうは一本一本が軽く、比較的重労働が少ないので女性でも取り組みやすいです。

②水田を保有されている方

りんどうは前年まで水稲を作付けしていたほ場が適しています。

③新しい品目に取り組みたい方

ハウスなどの施設が必要なく、比較的取り組みやすい品目です。

生産者の声（伊田副組合長）

栽培のきっかけは――

Uターン後、日常に物足りなさを感じ、刺激を求めていたところ、新庄村はりんどうの産地ということもあり、自然にりんどう栽培に足が向きました。

栽培の魅力は――

価格が比較的安定していること、設備投資も少なく、宿根草で毎年植え付ける必要がないことが魅力です。

大変なこと楽しいことは――

病害虫防除や雑草対策は大変ですが、花に携わっていると日常に癒しがあります。好きな音楽を聴きながら出荷の準備をするのも楽しいです。

栽培者募集に向けて一言――

りんどう栽培はそれほど敷居が

高くありません。地域の生産者の交流や関係機関のバックアップがあります。ぜひ一歩踏み出してみてください！お待ちしております。



新庄オリジナルりんどう「新庄秋乙女」

もっと知ってほしい

より多くの人にはりんどう栽培を知ってもらおうと、勝英地域、津山地域、真庭地域合同でりんどうのPR動画を作成しました。新庄村の生産者も出演しています。ぜひご覧ください。

アドレス（URL）

<https://www.youtube.com/channel/UC4y06ppeF5ErLFXLCpZ-aRA>

◇問い合わせ先◇



QRコード
スマートフォンのカメラで読み取ってください

JA晴れの国岡山美甘支店経済課
TEL…0867562757
新庄村役場産業建設課
TEL…0867562628
美作県民局美作広域農業普及指導センター
TEL…0868231513
お気軽にご相談ください。

村咲喜会のご紹介



新庄村内の花壇や植栽地に色とりどりの花々を植栽し、村の景観改善を行っている団体である「村咲喜会」のご紹介をいたします。

村咲喜会は令和2年度に結成された、現在会員16名の団体です。村からの委託を受けて村内各地の花壇等7箇所の植栽管理を行い、村の景観・環境改善を行っています。

令和3年度は蒜山ハーブガーデンに植栽のアドバイスをいただきながら、植栽地全体をどのように彩るか、何度も協議を行いながら活動を進めました。

その結果、道の駅前の植栽地には「出雲街道新庄宿」の看板を背景に、真っ赤な「コリウス」や深い紫色が美しい「メキシカンセージ」など「日本で最も美しい村」に相応しい季節の花々が見事に咲き誇るなど、村内各地で美しい花々を見ることができました。

令和4年度以降も植栽活動を継続して、将来にわたって美しい地域づくりを行う予定です。

(産業建設課 小畑)

新庄村ゆかりの芸術家 同級生の二人展開催

10月17日(日)から11月3日

(水)の間、上町のバーバーを会場に「新庄村ゆかりの芸術家 同級生の二人展」と題して、村出身の芸術家の酒井賢さんと金盛秀禎さんの作品展を開催しました。

映画美術の酒井さんからは、新庄村で暮らしていた記憶の風景の絵画、彫刻家の金盛さんからは、彫刻作成前のアイディアのスケッチなど、お二人のご厚意により、これまでの作品展では見られなかった珍しい作品を展示することができました。

芸術文化は、人々に楽しさや感動、精神的な安らぎや生きる喜びをもたらして人生を豊かにすると



ともに、近年では地域の魅力を創り出すという面でも注目を浴びています。

村で生まれ育った二人の芸術家の力を借りながら、芸術文化に関する取り組みを今後も定期的に行っていくきたいと考えています。

(産業建設課 小畑)

普陀寺山公園植樹祭

普陀寺山公園の皆伐跡地に桜を植樹する「普陀寺山公園植樹祭」を11月21日(日)に開催いたしました。公益財団法人日本花の会からソメイヨシノの後継木であるジンダイアケボノの苗木百本を提供していただき、岡山後楽園ロータ

リークラブの会員30名と村民の皆様さまにご協力いただきながら植樹を行いました。

岡山後楽園ロータリークラブには、地域貢献環境美化活動として新庄村内の桜の植樹にご協力いただいております。昨年の後鳥羽公園の植樹に引き続き、この度の普陀寺山公園の皆伐跡地の景観改善活動としてご参加いただきました。

当日は秋晴れの中、参加された皆さまと力を合わせ、予定していた全ての本数を植樹することができました。

来年度も引き続き普陀寺山公園の植樹を行う予定ですが、桜に限らず様々な樹種を検討して、皆さまに愛される公園づくりを目指します。



(産業建設課 小畑)

新庄村公民館あり方検討委員会 開催



村にふさわしい今後の新庄村公民館のあり方を検討していくため、第7回目の検討委員会を11月24日（水）、公民館で開催しました。

これまでの検討委員会で協議を重ねてきた内容を踏まえて作成した答申案の内容を確認し、各委員から意見を出し合いました。

表現の仕方や内容について見直しを行い、公民館のあり方の方向性をまとめ確認しました。

まず、公民館が行う事業として、「むらづくり・人づくりの拠点化」を掲げています。単なる貸し館ではなく、社会教育施設としてしっかりとした学習内容を提供する公民館にしていくため、自ら企画し実行する仕掛けづくりができる人材を確保し配置することが必要としています。

次に施設のあり方として、「主に子どもたちに関わる活動については小学校管理棟など他施設の代替利用」、「図書館の設置を含めた図書機能の充実」、「土日祝日の開館」、「屋根や壁などの老朽化対策の実施」を掲げており、公民館が生涯学習の拠点としての機能を十分に発揮し、村づくりに向けた活動がさらに進むことが強く望まれました。

そして、会長と副会長が検討委員会の意見をまとめた答申書を教育長に手渡しました。この答申を受け、今後は村として関係者と協議を行いながら、新庄村公民館の運営や整備について進めていくこととなります。

（教育委員会 高岡）

火災予防にご協力を

新庄村消防団では秋の火災予防運動期間の11月14日（日）に防火水槽、消火栓や水利等の清掃点検を行いました。

美新分署・駐在所・消防団で合同のパレードや村内各戸へ防火ビラを配布し村内全域に防火を呼びかけました。また、12月28日から30日までの3日間は年末夜警を実施します。

寒い日が続く、ストーブ等の暖房器具の使用が多い時期です。火の取扱い、火の元には十分に注意していただくようお願いいたします。

（総務企画課 前田）



年末・年始の交通事故防止

今年を振り返ると、飲酒運転のトラックが、歩いて下校中の小学生児童の列に突っ込む交通事故や、自動車のアクセルとブレーキの踏み間違いによる交通事故、自転車走行中のイヤホン装着や不注意による交通事故など、全国各地で様々な交通事故の発生が報道されました。

師走になると何かと忙しく、気持ちのゆとりを失いがちです。改めて、一人ひとりが交通ルールを守り、焦らず、急がず、相手に対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持って、交通マナーの実践をこころがけましょう。

スローガン

交通ルール

守って無事故の

年末年始

まもなく令和3年が終わりますが、ドライバーも、歩行者も、自転車利用者も、交通事故をおこすことなく、また、事故に遭うことなく、新しい年を迎えましょう。

（総務企画課 岩佐）

お知らせ

《戸籍の動き》

令和3年11月受付分

今月はありません。

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。

(住民福祉課 高橋)

12月の納税

固定資産税

(3期)

国保税

(7期)

納期限 12月27日(月)

年金相談

1月の年金相談日をお知らせします。

日時

1月13日(木)

10時～12時

13時～16時

1月27日(木)

会場の都合により中止

場所

真庭市役所久世本庁舎

予約先

津山事務所お客様相談室

0868・31・2360

*自動音声案内が始まりましたら①番を押し、次に②番を押して下さい。

※相談内容を把握するため、前日までに必ず予約をお願いします。

※年金番号がわかるものと、本人確認ができる免許証、保険証などを持参してください。また、代理の場合は委任状が必要です。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止することもあります。ご理解の程よろしくお願いいたします。

(住民福祉課 高橋)

公民館図書室だより

●岡山県立図書館の図書入れ替えを行っています。

新庄村公民館図書室では、年に3回、岡山県立図書館の配本図書入れ替えを行っています。

現在、2回目の入替作業を行っており、一般書500冊、児童書300冊、小学校図書200冊、合計1000冊の配本をする予定です。配本した本は、23日(木)から貸出可能になります。

また、新庄村内外の方々から寄贈していただいた本も順次登録しておりますので、是非、新庄村公民館図書室にお越しになり、読書のひと時をお過ごしください。

●絵本の読み聞かせ会

1月の風の子文庫さんによる、絵本の読みかせ会の日程をお知らせします。

【開催日時】

1月12日(水)

15時～16時

1月19日(水)

15時～16時

1月26日(水)

15時～16時

【開催場所】

新庄村公民館 児童図書室

天候や行事等でお休みになる場合がありますので、ご不明な場合は、お気軽にお問い合わせください。

(公民館図書室 多久間)



10月期の交通事故発生状況

区 分		村 内		真庭市内	
		10月期	本年の累計	10月期	本年の累計
	件 数	0	0件	6	40件
	死 者	0	0人	0	0人
	重 傷	0	0人	1	11人
	軽 傷	0	0人	5	38人

(総務企画課 岩佐)

今月の俳句

(新庄村俳句教室より)

セーターを紺に着替えてカレーの日
割烹着厚手に替える今朝の冬
手にたわし大根洗ふ使い川
老猫も側寝して来る夜寒かな
焼き芋をくれる吾子の手温かき
青空にくっきり映えし熟柿かな
小春日や猫も寄り添い小豆むしり
えいこらと一日一本大根引く

(ご一緒に俳句を詠んでみませんか)

金盛 啓子
三鴨 浩子
田中 艸林
大月 幸子
光島 宏美
南亭 骨太
兵江 道子
湯浅 芳郎

お元氣ですか？

「歩いて健康増進」

身体活動量が多い者や、運動をよく行っている者は、総死亡、虚血性心疾患、高血圧、糖尿病、肥満、骨粗鬆症、結腸がんなどの罹患率や死亡率が低いこと、

また、身体活動や運動が、メンタルヘルスや生活の質の改善に効果をもたらすことが認められています。更に高齢者においても歩行など日常生活における身体活動が、寝たきりや死亡を減

少させる効果があると示されています。(厚生労働省HP 身体活動・運動より)

寒い日が続くとは外に出るのも億劫になってきますが、歩行を中心とした身体活動を増加させるように心掛けてみてください。まずは歩数に注目し、いつもよりプラス10分多く歩くことを目標に、身体活動量を増やしていきましょう。

○1日の目標歩数

20歳～64歳
男性は9000歩
女性は8500歩
65歳以上
男性は7000歩
女性は6000歩
(健康日本21(第二次) 令和4年度までの目標)

(住民福祉課 山口)

年末年始のゴミ収集について

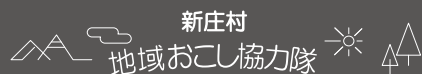
■クリーンセンターへの持ち込み
・受け入れ可能日は12月29日(水) 9時～12時、13時～16時30分までとなります。

■家庭ごみの収集は、12月29日(水)から1月3日(月)まで休業します。1月4日(火)から通常収集です。

年末年始 ゴミ収集	12月			1月
	28	29	12/30～1/3	4
	火	水	木～月	火
真庭北部 クリーンセンターへ 持ち込み 9:00～12:00 13:00～16:30	○	○	×	○
	通常通り	通常通り	休業	通常通り
家庭ごみの収集	○	×	×	○
	通常通り	休業	休業	通常通り

(住民福祉課 高橋)

2021年12月



日々の活動をお知らせします!



観光（宿泊）

おきつ みゆ

沖津 美邑

過去一番の宿泊数だった11月。2連泊や貸切でのご利用も複数ありました。色々な媒体で須貝邸を紹介頂くことも増え、日々のおもてなしや広報の積み重ねが実を結んできた気がします。



観光（観光資源活用）

いのうえ たつや

井上 達也

企画した朝と夕方の登山ツアーが終了しました。参加されたお客様はとても満足された様子。今後も楽しんでいただけるツアーを作っていきたいです。現在冬季企画作成中です！



学芸員＋畜産

おおはた

大畑 ゆかり

農家ヘルパーとして、村でお役に立てることが喜びです。それは結果的に自分の人生経験が豊かになる、実践授業です。たくさんのお話を教えてくださり感謝でいっぱいです。



農業

せきね りゅういち

関根 龍一

新庄に来て初めての冬が来ます。大人になってからこんなに雪の心配をするのは初めてです。しっかりと冬に備えたいので、ぜひ皆さんにアドバイスを頂きたいです。



観光（宿泊）

あおの ひなこ

青野 日向子

11月は、私にとって初めての取材を受けたり最高売り上げを突破したりと、たくさんのお客様をお迎えすることができました。年末に向けてエネルギーを調整していきたいです。



インフルエンザ予防接種
の料金助成について

◎接種時期

10月～令和4年1月末まで

◎助成対象者

- ① 65歳以上（心臓、腎臓、呼吸器機能、免疫機能に障害を有する方は60歳以上）：
2,947円助成（自己負担1,300円）

- ② 1歳～中学3年生まで：
1,621円／回助成（自己負担2,000円／回）

◎接種場所

県内の医療機関または日野病院で接種できます。各自分で病院に予約し、接種してください。

※中学3年生までの子どもの助成につきましては、真庭市と新庄村独自の制度です。真庭市内医療機関と日野病院での接種が助成対象となりますのでご注意ください。

※コロナワクチンとインフルエンザワクチンの接種は2週間空ける必要があります。はやめに接種しましょう。

（住民福祉課 有吉）

ふじふろ+まぶる+仕事+ふろ+まぶる

一般社団法人おらづくり新庄村

今月の咲蔵家(さくらや)

今年度実施の総合的人材育成事業は、「小学生向けのデザイン思考の塾(キュリオスクール)」・「自然体験学習」・「大人向けの講演会」の三つの内容で構成されています。

11月14日(日)、奈良薬師寺の生駒基達副住職を招き、「よろこびと感謝と敬いの心」のテーマで大人向け講演会を実施しました。会場のふれあいセンター大ホールに約70名が集まりました。

世界遺産に登録されている薬師寺の紹介に始まり、日常の何気ない場面でのものの考え方、日本で古くから大切にされている考え方や仏教とのつながりについて、分かりやすく伝えるとともに時に冗談も交えた講演。参加者のうなず



きや何度も笑いが起こる様子が印象的でした。

今年度に引き続き、来年度も村民が聞きたい・学びたいという企画を行いたいと考えています。

今月の木挽家(いびきや)

10月の広報で紹介した毛無山の「トワイライトハイクツアー」と対になる企画、蒜山の三平山から朝日を見る「サンライズハイクツアー」に申込頂いた方の案内を行いました。実施した日は朝日に加えて雲海も見られ、「景色が格別！」との意見をいただきました。冬に向けて、これまでに問合せをいただいているスノーシューツアーの実施に向けて準備を行っていきます。



今月のE.S.O. (エスオー)

小規模地域では「身近な資源を活かして必要なものは自分で作る」ことが生活の基本にあります。身近な素材を使う方が環境に優しく、持続可能性も高い。このようなものづくりを地域に戻す試みを「ファブビレッジ」と呼んでいます。スペインで発刊された書籍

「THIS IS DISTRIBUTED DESIGN」に掲載されている村出身の津田和俊さん(京都工織大講師)の論文内で、ファブビレッジの例としてFSSの活動が取り上げられました。写真はその書籍であり、QRコードから無料で読むことができます。村の掲載箇所は249頁です。

世界の潮流になりつつある動きを、皆さんと一緒に進めていきます。



今月の須貝邸(すがいてい)

十一月は、一昨年の開業以来過去一番の賑わいとなり、リピー

ターが非常に多かった一か月でした。継続して行っているインターネット上への日々の様子の投稿を見てくださっている方々のご宿泊も多く、ファンが少しずつ増えている実感が湧き嬉しく思います。日々のおもてなしと共に、取材対応も複数行いました。山陽新聞の「吉備の環プロジェクト」では紙面に掲載されました。雑誌等の取材では、こちらから動画や写真を提供する必要がありました。撮影のプロの方々と一緒に仕事をしてきたこれまでの経験や学びを活かすことができました。



(一社)おらづくり新庄村予定

○12月22日(水)里山クッチーナ(須貝邸での月1回のランチ営業)
※予約は09033760381
へお電話でお願いします。

○毎週水曜日 小学3～6年生
対象のキュリオスクール実施

社協だより 理想の福祉を目指して

さくらの里報告

先月、利用者の皆さんと作った干し柿が食べ頃になったため、おやつ時間に頂きました。
皆さん、昔ながらのおやつに、「美味しいな、美味しいな」と喜んで食べて下さいました。



令和3年度社協会費報告

今年度も各区長さんを通じて、10月にお願ひしました会費納入につきましては、村民皆様から会費の趣旨・目的をご理解いただき、11月末までに257,000円納入して頂きました。
年間を通じて納入できますので、まだ未加入の方がおられましたら、ご協力をお願いします。
今後とも社会福祉協議会活動にご理解とご支援をよろしくお願い致します。

老人クラブ連合会の活動

11月の活動

24日 美作地区女性リーダー研修会（勝央町3名）
26日 第3回役員会（9名）

女性リーダー研修会

令和3年度の美作地区女性リーダー研修会は、初めての試みとして「グラウンド・ゴルフ親



睦会」を計画。新庄村の山々が雪化粧した11月24日、勝央町緑地運動公園で行われ、新庄村長杯グラウンド・ゴルフ大会で上位成績であった3名の女性クラブ員が参加しました。
「女性ばかりの大会も楽しいなあ。」と好評で、華やかな笑い声、話し声で寒さも吹き飛ばされるようでした。

役員会

11月26日、令和3年度第3回役員会を開催しました。

まず、近年女性部の活動が重労働化してきていることから、今後の対応について検討しました。緑と花いっぱい運動及び保育園児との交流事業は継続することが望ましく、男性役員も協力しながら実施することとなりました。

また、昨年度から続いている新型コロナウイルス感染症予防による活動自粛の中、老人クラブをどう盛り上げていくのか、各単位クラブの取り組み状況について情報交換を行いました。



社協へのお問い合わせ

562001

小中学校だより

学校で家庭で地域で元気なあいさつを！

明るく元気なあいさつは、「コミュニケーション力アップ」や「人間関係づくり」の第一歩です。新庄小中学校でも、子どもたちにあいさつの大切さについて折に触れ呼びかけています。

11月30日(火)に行われた学校運営協議会でも、「登下校の様子を見守った際、きちんとあいさつができて」「離れたところを歩かれている方にも、大きな声であいさつができていた」「普段あまり会わない村の方にも進んであいさつができていた」と、しっかりあいさつができていたという声を多くいただきました。

これからも、地域のみなさんの見守りや声かけをいただけるとありがたいです。

(写真は、登校してきた子どもたちが、岡山大学からの実習生と朝のあいさつを交わしている様子です。)
(新庄小学校 熊谷)



ふるさとを愛し、誇りに思う子どもたち ~ひめのもち作りを通して~

11月18日(木)に餅つきを行いました。この餅米は、4月から多くのボランティアの方の力も借りて行ってきた米作りの作業を経て収穫したものです。

当日は5名のボランティアの方にも来ていただき、全校児童で、餅つき器でついた餅を丸めていきました。机にはたくさんの餅が並び、子どもたちはとても満足した様子でした。

袋詰めしたお餅は、この1年の教育活動でお世話になった方や子ども110番でお世話になっている方に配らせていただきました。

ひめのもち作りをはじめ、自然体験や伝統文化体験を通して、新庄村の様子や資源を誇りに思う子どもが多くなってきたことを実感しています。

これからも、子どもたちがふるさとを愛し、誇りをもてるように学習を充実させていきます。

(新庄小学校 熊谷)



広島校外学習

11月25日(木)・26日(金)に、2年生が広島校外学習に行ってきました。

1日目は、平和記念資料館・原爆ドームを見学して、平和集会で平和への誓いをしっかりと述べました。その後、広島市内を散策して、平和講演会で講師の八幡さんから被爆した当時のお話を伺い、戦争と平和について考えを深めました。

2日目は、小中一貫教育校の宮島学園の生徒さんの案内で、宮島を散策し、交流を深めました。その後、世界遺産である厳島神社を観光しました。鳥居は残念ながら工事中でしたが、鹿と触れ合ったり、お土産を買ったりしました。

2年生の生徒たちにとって、有意義な校外学習となりました。

(新庄中学校 小川)

